

丹波市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2023

1 目的

丹波市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）は、丹波市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化を一層促進することを目的に策定する。

なお、毎年度、住宅耐震化に係る具体的な取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、その内容を公表するものとする。

2 位置付け

アクションプログラムは、丹波市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化を一層促進するために策定し、同計画の改定時に同計画に位置付けるものとする。

3 取組の計画・実績・自己評価

計画

令和5年度取組内容

■補助事業

	内容	目標戸数
1	簡易耐震診断推進事業	44戸
2	耐震改修計画策定費補助	2戸
3	耐震改修工事費補助	1戸
4	建替工事費補助	2戸

■普及啓発等

	内容	
1	全市民に対する普及・啓発	・広報誌、HPIによる広報活動
2	住宅所有者に対する取組	・DMの送付
3	耐震診断を実施した住宅所有者に対する取組	・耐震化補助制度のパンフレットの送付
4	改修事業者等に係る取組	・耐震改修業者等技術者向けの講習会の開催（県による実施）

実績

前年度の実績

	補助事業	実績戸数 (R4年度)	普及啓発等	実績
1	簡易耐震診断推進事業	17	1 全市民向け	・広報誌、HPIによる広報
2	耐震改修計画策定費補助	1	2 住宅所有者向け	・広報誌、HPIによる広報
3	耐震改修工事費補助	2	3 耐震診断済み住宅所有者向け	・耐震診断を実施した住民へのヒアリング
4	建替工事費補助	1	4 改修事業者等向け	・県で実施

自己評価

令和4年度取組についての評価

補助事業

・令和3年に引き続き建替などについて申請が出てきている。
普及啓発等
・広報誌等による啓発の他に介護保険に関するリフォームについても、古い住宅については簡易耐震診断を必須として、普及に努めている。

令和4年度の課題

・建替について相談はあってもスケジュールが合わず補助の利用を断念するケースが多い。

改善策

補助事業・普及啓発等

・簡易耐震診断を受ける相手に対してリーフレット等を利用し、制度の周知を行い、余裕をもって制度を検討して頂くよう努める。